

1月18日：不動産・証券セクターを中心に上昇

ベトナム株は水曜日に上昇、不動産・証券セクターの銘柄が大きく上昇し、相場全体を押し上げた。

ホーチミン取引所のVN指数は0.92%高の1,098.28ポイントで取引を終えた。火曜日にも2.03%高の1,088.29ポイントで取引を終えていた。

幅広い銘柄が買われ、322銘柄が上昇したのに対して105銘柄のみが下落した。

流動性は増加、売買代金は10.2兆ドン、出来高にして6億株だった。

VN30指数も1.09%高の1,115.72ポイントで取引を終えた。採用銘柄の内の25銘柄が上昇していた。

証券株が引けにかけて大きく上昇した。APS、CTS、VND、BSI、VIXといった銘柄が大きく上昇していた。

不動産セクターも大幅高となった。KDH、NVL、PDRなどの大型銘柄が大きく上昇した。

上昇トレンドが続いたことで、抵抗線を破る動きとなった。流動性も改善しており、投資家が楽観的になっていることを表しているとロンベト証券は語った。

昨日の上昇のおかげで、本日も堅調な動きが予想されている。次の抵抗線はVN指数で1,100ポイント、VN30指数で1,120ポイントである。上昇する可能性が高いが、抵抗線付近では売り圧力が高まることに注意をするべきだと同社は予想した。

ハノイ取引所のHNX指数も上昇、1.2%高の217.73ポイントで取引を終えた。

同指数は火曜日にも2.02%高となっていた。

出来高は7,530万株で売買代金にして1.2兆ドンだった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。